

英語多読学習ハンドブック

—多読図書シリーズ紹介・SDGs も学べる多読図書リストとともに—



長岡技術科学大学 語学センター

4 質の高い教育を
みんなに



目次

1. 多読 (extensive reading) とは？	1
2. なぜやさしい英語を読むの？	2
3. 多読の進め方	10
4. 多読図書シリーズ紹介	14
5. 多読図書を読んで SDGs 理解につなげよう	23
6. SDGs Quiz : 多読図書から学ぶ	33

1. 多読 (extensive reading) とは？

文字通り、多くの英語を読むことです。

そして、多くの英語を読むために、以下の「多読三原則」に従って読んでもらいます。

多読三原則

- (1) 辞書は使わない
- (2) わからないところは飛ばして読む
- (3) つまらなければ、その本をやめて別の本を読む

今までの英語の読み方と違って、戸惑われた方も多いことと思います。

まず、補足しておきたいことは、この三原則は、決して、「いい加減な飛ばし読み」や、「辞書の禁止」を推奨しているわけではないということです。

この多読三原則が意味するところをもう少し丁寧に説明すると以下のようになります。

- (1) 辞書を使わなくても済む程度の易しいレベルの英語の本をたくさん読みましょう。
- (2) それでもわからない単語はきっと出てきます。その場合は、一つ一つ辞書で調べるのではなく、意味を文脈や絵から推測しながら読みましょう。
- (3) そうすれば、きっと楽しく読めます。ただ、レベルや内容が合わないようなら、途中でその本はやめて、楽しく読める他の本をたくさん読みましょう。

つまり、英語多読の骨子は以下のように言い換えることもできます。

英語を（「解説」ではなく）「読書」として、楽しみながらたくさん読む

みなさんは、英語を「読書」として楽しんだ経験はありますか？

これまでの英語学習では、教科書を中心に学習してきたと思います。教科書という「教材」に対する英文の読み方は、どうしても精読（分析的に読むこと）になってしまいます。もちろん、精読も重要です。しかし、すでに何年も英語学習をしているのです。楽しく「読書」として読める本もあります。その楽しみを知らないのは、もったいないことです。

多読では、読書として楽しめるレベルの本、自分にとって興味のあるジャンルや内容の本を自分で選び、「やさしい英語でいいから、その代わりに、ジャンジャン読んでね」というスタンスを取ります。

2. なぜやさしい英語を読むの？

多読の読み方を紹介すると、よく寄せられる疑問が、「そんなやさしい英語ばかりを読んで、英語力がつくの？」というものです。この質問に対して、**基本語とインプットの質**の観点から、やさしい英語を読む（インプットする）意義について説明します。

2.1. 基本語が英語の大黒柱

英語という言葉は、働き者の**基本語 (basic words)** が何度も何度も使われる特徴を持っています。

例えば、中学校卒業までに学ぶレベルとされる基本の **1,000 語** 程度の語彙で、英文の **70～80%** が構成されているということが研究で分かっています。

例えば、**BNC Web** というコーパスを使い、レマ化という処理をした上で、使用頻度順に英単語の上位 50 語を並べたものが、以下の表 1 となります。ご覧になれば、すべて中学校卒業までに学ぶ基本語だということがわかると思います。

表 1 英単語使用頻度順

1	the	11	I	21	at	31	an	41	as
2	be	12	for	22	by	32	will	42	so
3	of	13	they	23	we	33	say	43	get
4	and	14	you	24	this	34	would	44	make
5	to	15	not	25	but	35	can	45	who
6	a	16	that	26	from	36	if	46	up
7	in	17	with	27	as	37	all	47	out
8	have	18	she	28	that	38	there	48	one
9	it	19	on	29	or	39	what	49	see
10	he	20	do	30	which	40	go	50	time

基本語が繰り返し使われているという事実はすなわち、**基本語にはたくさんの意味があり、様々な文脈で使うことができる**ことを示しています。これが英語の使用実態ですので、**私たちも英語を使う際には、これらの基本語を使い分け、使い切ることができれば、かなりの表現ができる**ということになります。

基本語の中でも名詞や代名詞は、比較的限られた意味の用法が繰り返し使われる傾向があります。日本語和訳との違いも少なく、使う際に困難を感じることは少ないと思います。

一方で、注意すべきは**基本動詞**（例えば、get, give, take, put, make, have, see, look...）と**前置詞**（例えば、in, on, at, to, for, with...）です。**基本動詞と前置詞は、非常に多義的で、たくさん意味や用法を持っています。**それは、辞書を見れば、何ページも使って意味の説明がされていることから明らかです。そして、この豊かな多義を、ネイティブは実に巧みに使い分け、使い切りながら表現しているのです。だからこそ、頻繁に使用されているのです。

基本語というと簡単な語というイメージがあるかもしれませんが、これらを使い分け、使い切ることが容易であることを意味するものではありません。

例えば、以下のカッコには何を入れればいいでしょうか？
これら表現は、いずれも多読図書からの表現を一部変更したものです。

(1) 私は、体温を毎朝測ります。

I () my temperature every morning.

(2) 「サイエンスフェアを開催するんだ！」と彼は言った。

“We are going to ()() a science fair!” he said.

(3) 彼女は中指に指輪をしています。

She wears a ring () her middle finger.

(4) 彼女は、その方向を見たが、何も見えなかった。

She () in the direction but couldn't () anything.

(5) 彼はブレーキをかけて、助けに戻った。

He () the brakes and went back to help.

カッコに入るのは、(1) take, (2) put on, (3) on, (4) looked, see, (5) hit となります。すべて中学校までで学ぶ基本語ですよ。しかし、これら用例を使えるかと問われれば自信がない学生も多いことと思います。これは、基本語を使い切れていないという事実を表しています。

多読図書の中でも、特に **Graded Readers** (pp. 10, 14-15) という種類の図書では、レベルごとに使用する語彙や文法を制限してお話書かれています。すなわち、基本語を上手に使って英文を構成した読み物です。

やさしい英語を読むことの意義の一つは、まさにここに見出すことができ、すなわち、使用頻度の高い基本語を、集中的に、様々な文脈で接することができるということです。

やはり、頭に用例が入っていないのに、その用例を使うことは不可能です。

これまで接してきた英語が教科書の中の英語だけだとしたら、頭に入っている用例の幅は貧弱であり、英語のほんの一部しか知らない状況だといえます。

2.2. 基本語の習得は教科書のサンプルだけでは不十分

基本語を使えない原因の一つとして、そもそもこれらの表現に接したことがない可能性があることを前節で指摘しました。

それでは、教科書の英語の分量はどの程度あるのでしょうか。

中学校と高等学校で使用する検定教科書で扱う英語の分量は、平均的には 30,000 語程度とされています。中高の 6 年間で 30,000 語程度です。高専の卒業生であれば、中学校と高専の 8 年間で 30,000 語程度と考えて大きな差支えはないでしょう。

もちろん、教科書の英文を繰り返し音読したり、書いたり、話したりする練習はするでしょうから、接した英語の総量はもっと多いでしょう。しかし、もし授業外で英語に接していないとすれば、接した用例の幅としては 30,000 語程度ということになります。

例えば、p.3 で問いかけた 5 つの用例についても、そもそも接したことがないとすれば、サンプルが頭に入っていないわけですから、適切な表現を引き出すのは困難であることは当然ですよね。教科書だけでは、基本語を知ってはいても、その一部の用例を知っているということに過ぎないのです。

だから教科書以外の英文をたくさん読むことが必要となるわけですが、多読ではどの程度の分量を読めばいいのでしょうか。

その一つの目安となるのは、多読三原則を提唱した酒井（2002）が述べている 100 万語です。酒井は、100 万語を読むことで英語の基礎力が身につくことを経験的に主張しています。

また、多読を通して英語運用能力に大きな成果を上げている豊田高専の電気・電子システム工学科では、200～300 万語の多読で、留学 10 カ月に相当する TOEIC® L&R スコアを得ていることを報告しています（西澤・米澤・栗野, 2019）。

単純計算ではありますが、留学 1 カ月分の英語習得効果を期待するならば、20～30 万語の多読量が必要ということになります。

また、高専生を対象にした場合、TOEIC® L&R テストで成果が見え始めるのは 30 万語ということも報告しています（Nishizawa, Yoshioka, & Fukada, 2010）。

したがって、日本人英語学習者を対象にした場合、多読で英語力向上のための確かな効果を得るためには、少なくとも 30 万語は読むことをお勧めします。

留学は必要性に迫られた環境下で、英語を読むだけでなく、聴く、話す、書くことも必要になりますので、できるならば海外に出ることが一番いい英語習得方法でしょう。

しかし、日本にいながらでも多読を通して高い英語習得効果があったことを高専が報告したことは、技大生にとって注目すべき明るい材料といえるでしょう。

ただし、多くの量を読むためには、自分のレベルと関心に合った本を選ぶことが重要です。多読三原則 (p. 1) に従って楽しく読むというのが大切ということですね。

第二言語習得研究では、外国語習得のためにインプットの量と質が重要であることを否定する研究者はいません。

英語に接する量と幅を同時に増やすのが、多読の意義です。

少し脱線しますが、明治時代にはすでに、英語の達人と呼ばれる人たちがいました。例えば、*Bushido* を著した新渡戸稲造、*The Book of Tea* を著した岡倉天心などが代表的です。まだ外国人が日本に少なく、インターネットやCDなどもない時代で、1冊の本を英語で著す英語力を身につけた達人です。

こういった英語の達人たちは、人並外れた気骨を持ち、洋書を大量に読んだことが知られています (斎藤, 2000)。私たちが先人たちから学ぶべきことは多いですね。

参考文献

- 西澤一・米澤久美子・栗野真紀子 (編著) (2019). 『図書館多読のすすめ方』 日本図書館協会.
Nishizawa, H., Yoshioka, T., & Fukada, M. (2010). The impact of a 4-year extensive reading program. In M. Stoke (Ed.) *JALT 2009 Conference Proceeding*, 632-640.
- 斎藤兆史 (2000). 『英語達人列伝—あっぱれ、日本人の英語』 中央公論新社.
- 酒井邦秀 (2002). 『快読 100 万語！ペーパーバックへの道』 筑摩書房.

2.3. 高専卒業生の英語授業時間

長岡技術科学大学の学生のうち、約8割は高専からの編入生です。高専生は、工学や数学などの分野が強く、産業界から実践的な技術者として高い評価を受けています。それは高い就職率を見れば明らかです。一方で、英語に関しては、苦手意識を持つ学生も少なくないかもしれません。

それは、高専という教育機関が、早期から専門教育を開始するため、その分、英語などの人文系の授業時間が少ないという特徴をカリキュラムとして持っていることに一つの原因を見出すことができます。

例えば、同世代の高校生（普通科）のカリキュラムと比較すればその差は一目瞭然です。普通高校では学ばない工学分野の科目が高専には多くあり、その分、高校では文系理系問わず大きな重点が置かれている英語の授業時間は高専の方が少ないことが一般的です。

実際、ある高専（A高専としておきます）の必修の英語授業時間（単位：分）を示したものが、以下の表2になります。

表2 A高専での必修の英語授業時間数（単位：分）

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	合計
7,245	6,750	5,400	2,700	なし	22,275

22,275分と言われてもちょっと分かりにくいので、時間単位にしてみると、371.3時間です。まだ分かりにくいので、1日の24（時間）で割ってみましょう。

$371.3 \text{ (時間)} \div 24 \text{ (時間)} = \text{約 } 15.5 \text{ (日分)}$ となります。

5年間で約15.5日換算ですから、1年あたりで約3.1日分が高専での英語授業時間ということになります。

高専からの編入生は、高専時代を思い返してみてください。英語力をどんどん高めていった友人もきっといたと思います。その友人は、**授業外で自主的に英語学習**に励んでいませんか？

一方で、授業以外で英語学習習慣がない学生は、英語に苦手意識を募らしていったかもしれません。

そう、英語学習を保証する授業時間が少ない分、授業外でのより一層の努力が求められるのが高専生といえるのです。

なお、Brown and Larson-Hall (2012)によれば、英語話者が日本語を学ぶのに、教室での学習は2,400～2,760時間が必要と述べています。先述した高専での英語授業時間が371.3時間である現実には、授業だけでは英語学習量が圧倒的に不足していることを示しています。

このことを踏まえれば、授業外で自律的に英語学習に取り組む必要があり、そのための方法を知っておく必要もあるということになります。

そして授業外での英語学習を自律的に行う際に気をつけることは、その英語学習法は、あまり負担を感じず、楽しく取り組めるものが多いということです。これは、英語に苦手意識を持っていたり、英語学習が好きでなかったり学生には特に重要な視点です。なぜなら、負担が大きく、楽しくない方法では、たちまち止めてしまうからです。

この授業外での自律的英語学習法という観点からも、自らが学習の主体となり、関心や英語力に応じて読む本を選び、個々のペースで取り組める多読は有効な学習法だと思います。易しい英語を読むことは、負担を感じずに無理なく取り組めます。

長岡技術科学大学に在学中に、ぜひ多読を生活の一部に多読を入れてほしいと思います。今日が人生で一番若い日です。いい習慣は若いうちに身につけた方がいいですよ。

参考文献

Brown, S., & Larson-Hall, J. (2012). *Second language acquisition myths: Applying second language research to classroom teaching*. The University of Michigan Press.

2.4. 理解可能なインプットをたくさん

ここまで、基本語の重要性、英語教科書の量と幅、高専生の英語授業時間の点から多読の意義を説明してきました。

最後に、**英語インプットの質**についてもふれておきたいと思います。英語多読において最も大切なのは、インプットの量です。しかし、多読を効果的に行うためには、量さえこなせばいいという単純なものではありません。

例えば、あなたが直近で受験した TOEIC® L&R テストで 400 点だったとしましょう。そして今日から頑張って *The New York Times* を毎日 1 ページ読むとしましょう。これを 1 か月毎日行えば、**相当なインプット量**になると思います。

しかし、この場合に予測される問題としては、TOEIC® L&R で 400 点くらいの英語力では、おそらく、*The New York Times* で書かれている内容を理解することは、少なくとも初見ではかなり難しい状態にあるということです。

こういった自分の英語力よりも遥かに上のレベルの英語を読む問題点は少なくとも 2 つあります。

まず 1 つは、**理解ができないので、読んでいて楽しくない**という問題点です。楽しくなければ、読むことを習慣化することは難しいし、習慣化できなければ「多読」と称するだけのインプット量は得られず、英語力の向上も見込めないことは先述した通りです。

そうしてもう 1 つは、**理解不可能なインプットはほとんど吸収されずに身につかない**ということです。つまり、**自分の英語力に合っていない英語では、量をこなしても効果が見込めない**ということです。これは、多くの理論研究、実証研究で共通して主張されていること（高瀬, 2010）です。

例えば、今日から全く知らないアラビア語のラジオを毎日 1 時間、1 か月間聴いて、アラビア語の習得が進むと思いますか？ インプット量は相当なはずですが、この方法では身につかないことが予測できると思います。

ほとんどわからないレベルの英語インプットは、少し極端に言うと、このアラビア語のインプットと近い状態となります。

英語があまり得意でない多読の初期段階にある学生が、背伸びをして *Harry Potter* など難しい本に挑戦することがあります。その気持ちは応援するのですが、そのやり方は英語習得上、決して効率的でも効果的でもありません。

重要な点をまとめます。

英語インプットの質の点で何が大切かといえば、「その英語があなたにとって理解可能なものになっているか」ということです。

多読では、辞書を使わなくて済む程度の英語の本を読むことを先に書きました。それは、理解可能なレベルの英語を浴びるということに他なりません。

多読の本質を端的に表せば、「やさしく、たくさん」ということです。そして、その多読を「ゆるく、ながく」続けていくことで、大量の良質の英語インプットにつながり、英語力の向上につながります。

多読は、「やさしく、たくさん、ゆるく、ながく」。
これを心に留めておいてください。

参考文献

高瀬敦子 (2010). 『英語多読・多聴指導マニュアル』大修館書店.

3. 多読の進め方

3.1. 多読図書について

多読で用いる本は、以下の3種類に大きく分けられます。

(1) **Graded Readers (GR)** : 英語学習者用の教材としての読み物。レベルごとに語彙制限、文法制限などがかけられていて、やさしいレベルであれば、分からない単語はほとんどでできません。これを可能にしているのは、基本語の幅広い使用ですので、基本語に繰り返し、様々な文脈で接するという意味でも利用価値の高い読み物です。タイトルには、古典作品の簡略版から、オリジナル作品まで、様々なジャンルのものが揃っています。

代表シリーズ : FRL、OBW、PGR、CER、MMR、CPT

(2) **Leveled Readers (LR)** : 英語圏の子どもが、自分で読めるようになることを目的に、シリーズごとにいくつかのレベルを設けた読み物。レベルごとに徐々に難しくなるように設計されていますが、Graded Readers のように厳密な語彙制限や文法制限はかけられていないので、やさしいレベルでも難しい語彙や、日本では高校で学ぶような文法も出てきます。しかし、その分、ネイティブの子どもたちが接する、より自然な語彙や文法を学べます。子どもたちを飽きさせない仕掛けやオチが組まれたお話が多く、大人でもハマる人も多くいます。

代表シリーズ : ORT、ICR、SIR、RTR

(3) **Children Book (CB)** ; 英語圏の子ども用の読み物です。Leveled Readers との違いは、CB はレベル分けされていないということです。幼児から青年まで、様々な年齢層をターゲットにした読み物があります。絵本もここに含まれます。大人になって子ども向けと思っていた絵本を読んでもみると、込められた深いメッセージに今だからこそ気づいたりして、引き込まれてしまいます。

代表シリーズ : CG、MTH、Mr. Men、Nate

それぞれのシリーズの説明詳細は、本ガイドブック pp. 14~22 にありますので、ご参照ください。

3.2. 多読図書の選び方

まず、附属図書館内にある**多読図書コーナー**（図1）に向かってください。

各図書の裏表紙には、その図書の **YL（読みやすさレベル）、語数、シリーズ名**が記入されたシールが貼ってあります（図2）ので、それを参考に、自分のレベルや関心に合った本を選んでください。

YLは、日本人英語学習者のために開発されたリーダビリティ指標です。**YL 0.0～10.0**まであり、数値が高くなるほど難しいことを意味します。目安として、YL 1.0 が英米の小学校1年生程度、YL 2.0 が英米の小学校2年生程度の読み物レベルです。



図1 長岡技術科学大学 附属図書館多読図書コーナー

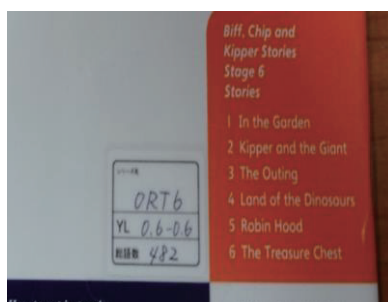


図2 多読図書データシール

自分のレベルに合っているかどうかは、1ページに知らない単語が2語以下であることが一つの目安になります。

あるいは、やさしい本から入れば問題ないので、初めて多読に取り組むならば **YL 1.5 以下**の本から選書をするといいいでしょう。

大切なことは、時間をかければ（じっくり読めば）読める本ではなく、和訳しなくても英語のまま理解できるレベルの本まで落として始めるようにすることです。

そして、和訳しないでも直読直解できる回路を頭の中に作り、そのレベルを上げていきます。

自力で読めれば楽しいし、充実感も覚え、成功体験につながります。

楽しく読める→続けられる→大量の英語インプットにつながる→英語力向上につながる

→もっと楽しく読める...

というサイクルになるように意識して読んでみてください。

もし最初に何を読めばいいのかわからないという学生がいれば、これまでの技大生に人気な多読図書シリーズは、

Graded Readers では、**CIR、FRL、OBW、ORD、CPT**

Leveled Readers では、**ORT**

Children's Books では、**MTH、Mr. Men、Little Miss**

あたりです。参考に手にとってみてください。

あるいは、多読を楽しむ教員や職員がお薦めする本、これまで行ってきたミニ・ビブリオバトルでのチャンプ本などをまとめた、附属図書館多読コーナー内の**特設展示**の中から選ぶのもいいでしょう。

さらに、SDGs の学習にもつながる図書には表紙に SDGs のロゴシールが貼付してあります（図3）。SDGs に関心のある学生は、ロゴシールの貼付された図書を読んでもいいでしょう。英語を楽しみながら SDGs に関連する知識も広げられます。

SDGs 関連英語多読図書リスト（本ガイドブック p.23～）とともに、**英語多読図書から学べる SDGs 関連知識をクイズ形式**にして本ガイドブックに書いています（p.33～）ので、クイズにも挑戦してみてください。

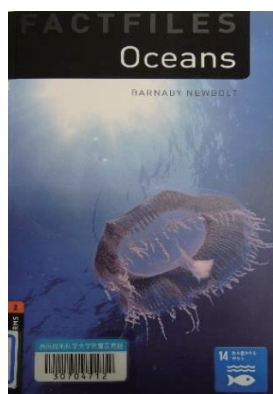


図3 SDGs ロゴシール

3.3. 多読記録の取り方

多読図書を読んだら、記録紙を使って記録していきましょう。

記録内容は、**読んだ日付**、**読んだ本のタイトルや語数や YL**、その本の感想などを記録しながら、これまでどの程度を読んだかを把握できるようにすると、多読継続の励みにもつながると思います。

記録紙は、長岡技術科学大学の**語学センター**の HP からダウンロードできますので、ご利用ください。



学生の自律的な英語学習を応援するため、読んだ語数に応じて景品を用意する「**多読マラソン**」の企画も語学センター主催で行っています。

さあ、早速始めてみましょう！

Graded Readers (GR)

英語を母語としない英語学習者向けに、使用語彙や文法を段階（grade）別に制限して書かれた、多読の根幹を成す読み物です。易しいレベルであれば、知らない単語に遭遇せず、すらすら読むことができます。やさしい英語に大量に接して基本語力を身につけたり、英語に慣れて流暢性を高めたりするためには GR が最適です。まずは、FRL や OBW の一番読みやすいレベルから楽しんでみてはいかがでしょうか。ノンフィクションが好きな方は、OBW シリーズの中にある Factfiles シリーズや、ORD や FPR や CIR を読んでみてはいかがでしょうか。

多聴可と書かれたものは、朗読音声 CD が付属していたり、音声をウェブ上からダウンロードできたりするシリーズです。音声もぜひご活用ください。**eBook 有**と書かれたものは、Maruzen eBook Library で電子図書が利用できます。**NF**と書かれたものは、ノンフィクションを含んだシリーズです。

シリーズ名 (★...おススメ！)	略称	特 徴
Atama-ii Books YL 1.4	ATM	全部で 12 タイトルあるシリーズで、すべてのタイトルで共通して、300 語レベルの語彙を使い、2,500 語の分量で書かれています。行動を選択しながら読み進めるユニークな構成です。
Building Blocks Library YL 0.1 ~ 2.0 多聴可	BBL	Level 1~9 の 9 段階あります。Level 1~3 はストーリー性のあるフォニックスリーダーとなっていて、Level 4 以上は中高生を主人公にしたリーダーです。朗読 CD も付属しているので、多聴用として好適です。
Cambridge Discovery Readers YL 1.0 ~ 6.5 eBook 有 NF	CDR	Level 0~6 の 7 段階あります。CER よりも若年層をターゲットにしたシリーズ。古典の簡略版からノンフィクション、オリジナル作品まで幅広く揃っています。eBook でお読みいただけます。
Cambridge English Readers YL 1.0 ~ 6.5 多聴可	CER	Level 0~6 の 7 段階あります。全編がオリジナル作品です。スリラーや恋愛ものも多く、読み応えがあると好評です。自然なスピードで読まれる朗読音声はウェブ上からダウンロードできますので、ご利用ください。
★Cambridge Interactive Readers YL 2.0 ~ 4.6 多聴可 NF	CIR	Level 1~8 の 8 段階あります。学際的なテーマについて様々な角度から実例を取り上げたノンフィクションのリーダーです。パソコンやタブレットからビデオなどを使ってテーマを深く学習できます。
★Cengage Page Turners YL 1.2 ~ 5.0 多聴可 eBook 有	CPT	Level 1~Level 12 の 12 段階あります。人気の FRL シリーズを手掛けた Rob Waring 氏の監修です。FRL7 の後にどうぞ。朗読音声はウェブからダウンロードできます。eBook も利用できます。
Footprint Reading Library YL 2.0 ~ 6.0 NF	FPR	Level 1~8 の 8 段階あります。世界中の自然、文化等を扱ったノンフィクションの読本です。一般にあまり知られていないテーマを扱っているので、読みながら知識を広げられます。
★Foundations Reading Library YL 0.6 ~ 1.4 eBook 有	FRL	Level 1~7 の 7 段階あります。Bayview 高校の生徒が主人公で、驚くほど読みやすい英語で書かれています。ORT とともに双璧をなす技大生に人気シリーズです。
Macmillan Readers YL 0.8 ~ 5.0 eBook 有 NF	MMR	Level 1~6 までの 6 段階あります。オリジナル作品も文学の簡約版もあります。英語が読みやすいと感じる学生も多いようです。eBook も利用できます。
★Oxford Bookworms Library YL 0.8 ~ 6.0 多聴可 NF	OBW	Starter レベルから Stage 6 の 7 段階あります。この Stage 1 を楽しんで読めると本格的な多読を感じられると思います。文学作品の簡略版から、オリジナル作品まで幅広くあり、きっと好きな作品が見つかると思います。
Oxford Classic Tales YL 0.7 ~ 1.4	OCT	Level 1~5 までの 5 段階あります。アラジン、ジャックと豆の木、桃太郎、美女と野獣、親指姫など、古今東西の昔話をカラーの挿絵と共に気軽に楽しむことができます。

Oxford Dominoes YL 0.9 ~ 3.4 NF	ODM	Quick Starter レベルから Stage 3 まで 5 段階あります。OBW と同じレベル分けですが、フルカラー大判で挿絵も豊富な GR です。ストーリーの途中に問題が入っていますが、無視しても構いません。
Oxford Dolphin Readers YL 0.2 ~ 0.7	ODR	Level 0~4 までの 5 段階あります。子ども用の Graded Readers で、大きなフォントで読みやすい英語で書かれています。OBW0、PGR0、CER0 あたりが難しい場合は、このシリーズを読んでもいいでしょう。
★Oxford Read and Discover YL 1.0 ~ 2.8 NF	ORD	Level 1~6 の 6 段階あります。ノンフィクションのリーダーです。工学、地学、自然科学などの分野が扱われているため、技大生に人気のシリーズです。
Pearson Active Reading YL 0.8 ~ 4.5 多聴可 NF	PAR	Easystarts レベルから Level 4 まで 5 段階あります。ODM 同様、ストーリーの途中で問題やプロジェクトワークが入っていますが、飛ばしても構いません。PGR と同じレベル分けです。
Pearson Kids Readers YL 0.4 ~ 2.2 多聴可 NF	PGK	Level 1 から Level 6 まで 6 段階あります。英語学習児童向けの GR で、ディズニー作品のリーダーも豊富に揃っています。音声はウェブ上から無料でダウンロードできます。
Pearson English Readers YL 0.8 ~ 6.5 多聴可 NF	PGR	Easystarts レベルから Level 6 まで 7 段階あります。GR の中で最大のタイトルを揃える代表格シリーズです。この Level 2~3 を速く、楽しんで読めるようになる頃には、力がついた実感を味わえると思います。
★Penguin Readers YL 1.0 ~ 4.8	PR	Starter レベルから Level 7 までの 8 段階あります。ノンフィクションから、人気作家の現代小説の簡易版まであり、どのタイトルもお薦めできるシリーズです。
World History Readers YL 1.3 ~ 3.2 多聴可 NF	WHR	Level 1 から Level 6 まで 6 段階あります。世界の歴史をトピックにした、歴史好きの方にお薦めの GR シリーズです。朗読音声の CD も付属しているので多聴もできます。
洋販ラダー YL 2.4 ~ 7.5 NF	YHL	Level 1~Level 5 まで 5 段階あります。日本文学や世界の文学、伝記等があります。使用語彙レベル以外の単語の出現率が高く、同じレベルの中でも難易度に差があるので注意が必要です。

Leveled Readers (LR)

英語圏の子ども向けに書かれたレベル別の読み物です。難易度や英文の長さに応じてレベル分けはされていますが、語彙制限はかけられていないため、レベル1のものでも難易度の高い単語が入っていることもあります。易しくても手加減なしといったところです。ただその分、楽しいオチがあるものが多く、また教科書ではなかなか学べない英語圏の生活言語を学べます。まずは、イギリスの小学校の英語の授業で使われている ORT を読んでみてはいかがでしょうか。ORT が気に入れば、多読生活をスムーズに始められると思います。

シリーズ名 (★...おススメ！)	略称	特徴
DK Readers YL 0.5 ~ 3.0 NF	DKR	Pre Level 1~Level 4 までの 5 段階あります。興味深いノンフィクションのタイトルを多く揃え、写真が豊富に使われています。技大生の専門や関心に沿うタイトルも多いので、本格的な研究開始前には是非どうぞ。
Green Light Readers YL 0.1 ~ 1.6	GLR	Level 1~Level 3 までの 3 段階あります。Level 3 には、温かい気持ちにさせてくれる Iris and Walter シリーズや、Mr. Geo がアメリカの各州を案内してくれる Celebrating シリーズなど楽しめる本が多いです。
★I Can Read YL 0.2 ~ 3.5 NF	ICR	My First レベルから Level 4 まで 5 段階ある LR の代表格の 1 つです。Level 1 には Little Bear シリーズや Syd Hoff 氏の本、Level 2 には Frog and Toad シリーズ等、長年読まれている本が豊富に揃っています。
★Let's Read and Find Out Science YL 1.4 ~ 2.0 NF	LRFO	Level 1~Level 2 の 2 段階あります。平易な英文と、豊富なイラストとともに、身の回りの科学的な現象について、子ども向けにわかりやすく解説したシリーズ。内容は小学校や中学校の理科で学習したものが中心です。
Oxford Reading Tree Fireflies YL 0.1 ~ 1.4 NF	OFF	Stage 1+~Stage 10 までの 10 段階あります。イギリスの小学生向けに書かれたノンフィクションの教材です。ふんだんに挿し込まれている写真を見ながら生活に密着した語彙や表現を覚えることができます。
Oxford Reading Tree Floppy's Phonics YL 0.2 ~ 0.7	OFF	Stage 1~Stage 6 までの 7 段階あります。ORT に登場する Kipper や Chip や Biff たちと一緒にフォニックス（綴りと音声の関係）を学びながら、少しずつ読むことに慣れるためのシリーズです。
Oxford Reading Tree inFact YL 0.1 ~ 1.8 NF	OIF	Stage 1~Stage 11 までの 12 段階あります。ノンフィクションの読み物を揃えたシリーズです。様々な生物の生態などを扱った自然科学系の読み物だけでなく、歴史や地理などを扱った社会科学の読み物もあります。
Oxford Project X YL 0.2 ~ 3.5	OPX	Stage 1+~Stage 16 までの 16 段階あります。ネイティブの男子小学生向けに製作されたシリーズで、日常の身近なことをテーマにして書かれています。
★Oxford Reading Tree Explore YL 0.1 ~ 1.4	ORE	Stage 1~Stage 9 までの 10 段階あります。同じトピックを、ORT の Kipper, Biff, Chip が登場するフィクションと、ノンフィクションで読む構成になったシリーズです。
★Oxford Reading Tree YL 0.0 ~ 1.4	ORT	多読を始めるならば、まずはこれ！ Stage 1~Stage 9 の 9 段階ある、イギリスの小学校の約 8 割で使われているシリーズです。可愛らしい絵、面白いオチ、親しみのあるキャラクターで、とても人気のあるシリーズです。
Oxford Reading Tree Songbirds YL 0.1 ~ 0.6	OSB	Stage 1+~Stage 6 までの 6 段階あります。フォニックスに焦点を当て、文字と発音指導、学習用の絵本で、文字の読み方が分かるように工夫されています。人気イラストレーターの Julia Donaldson の挿絵も魅力です。
Oxford Reading Tree Snapdragons YL 0.1 ~ 1.4	OSD	Stage 1+~Stage 10 までの 10 段階あります。イギリスの子どもに読書の楽しさを味わってもらうことを目的に、有名な著者が語の難易度や繰り返しなどに注意を払いながら書いたフィクションのシリーズです。

Oxford Reading Tree Time Chronicle YL 1.6 ~ 2.6	OTC	Stage 1~Stage 3 までの 3 段階あります。ORT シリーズに登場した <i>Kipper</i> くんたちがみんな少し成長した時の物語です。ORT シリーズで登場したあの意外な人物の正体も明らかになります…。
Oxford Reading Tree Traditional Tales YL 0.1 ~ 1.5 多聴可	OTT	Stage 1~Stage 9 までの 10 段階あります。世代を超えて読み継がれてきた民話が可愛いイラストとともに描かれています。レベルの区分けは ORT シリーズとほぼ同じで、CD も付属しているので多聴用としても好適です。
Penguin Young Readers YL 0.2 ~ 3.0 NF	PGY	Level 1~4 までの 4 段階あります。ノンフィクションから <i>Young Cam Jansen</i> や <i>Amanda Pig</i> や、Eric Carle 氏の本などの人気のタイトルが幅広く揃っています。
Ready-to-Read YL 0.2 ~ 2.0 NF	RTR	Pre-Level 1~Level 3 までの 4 段階あります。 <i>Snoopy</i> など、アメリカの人気キャラクターのタイトルもあります。Level 2 の <i>Henry and Mudge</i> シリーズは、ほのぼのの温かいお話で、女子学生から特に人気です。
Scholastic Readers YL 0.2 ~ 2.4 NF	SCR	Pre-Level ~Level 3 までの 4 段階あります。大きな赤い犬の <i>Clifford</i> シリーズ、秘密のバスで冒険に出かける <i>Magic School Bus</i> シリーズから、ノンフィクションまで幅広いタイトルがあります。
Step into Reading YL 0.2 ~ 2.8 NF	SIR	Step 1~Step 5 までの 5 段階あります。オリジナル作品に加え、ディズニーやセサミストリート等のアメリカのキャラクターが登場するもの、ノンフィクションまで幅広く揃っています。
Springboard YL 0.1 ~ 1.2 NF	SPB	Level 1~Level 16 まで 16 段階あります。オーストラリア発の LR で、各レベルフィクション 3 冊、ノンフィクション 5 冊の 8 セットになっていて、一冊ずつ読み切りのストーリーです。
★Usborne First Reading YL 0.3 ~ 0.9 多聴可	UFR	Level 1~Level 4 までの 4 段階あります。世界中から集められた民話や古典や伝説が可愛い挿絵とともに楽しめます。このシリーズの特徴は、朗読音声 CD が付属している本が多いこと。多聴用に是非ご利用ください。
★Usborne Young Reading YL 1.4 ~ 3.5 多聴可	UYR	Series 1~Series 3 までの 3 段階ある、UFR の上のシリーズです。世界の文学作品の簡易版やオリジナル作品まで種類豊富です。米音、英音二種類含んだ CD が付属した本が多く、多聴用として優れたシリーズです。

Children's Books (CB)

英語圏の子どもたちに人気のある児童書シリーズも所蔵されています。単語レベルは高いですが、教科書ではあまり見ない生活に密着した語彙や表現が多く使われています。英文は短く、やさしい文法・構文で書かれています。LRの延長として読め、児童書をステップにすれば、いよいよ大人用のペーパーバックも読めるようになります。「ペーパーバックを楽しんで読める」—そんな姿を目指して頑張りませんか？

シリーズ名 (★...おススメ！)	略称	特 徴
Andy Shane YL 1.6 ~ 1.8	AS	血縁関係のないおばあちゃんの Granny Webb に育てられ、2人で暮らしている小学生の Andy Shane を主人公にした6冊セットの児童書です。ほぼ各ページにイラストがあり、児童書入門として好適です。
Berenstain Bears YL 1.0 ~ 1.4	BB	アメリカの子ども向けに書かれたくまさんを主人公にしたシリーズです。お話を楽しみながら、しつけや教育を学べる内容になっています。挿絵が豊富で英語も読みやすく、多読初期に好適です。
Boris YL 0.7 ~ 1.1	Boris	かつて世界中を旅した両親と暮らす Boris を主人公にした児童書です。親しみのあるイラストが印象的で、小学校低学年までを対象にした児童書です。多読で初めて児童書を読む際にも抵抗ないと思います。
Charlie & Mouse YL 0.8 ~ 1.2	CAM	Charlie と Mouse という2人の兄弟を主人公にした、児童書の入門として位置づけられるような本です。2人の日常を平易な英語でえがいた、ほのぼのと温かい本です。
Capital Mysteries YL 2.5 ~ 3.0	CAPM	アメリカの capital (首都) であるワシントン D.C. を舞台に起こる様々なミステリーに、 KC と Marshall という二人の子どもが解決に挑みます。大統領の Thornton と MC の母親の恋の関係にも注目です。
★Curious George YL 0.5 ~ 2.0 NF	CG CGTV	日本でも『おさるのジョージ』や『ひとまねこさる』等の邦題で人気のシリーズです。好奇心旺盛で、トラブルばかり起こしてしまうけれど、憎めないジョージの活躍(?)をお楽しみください。
Cam Jansen Mystery YL 2.2 ~ 2.8	CJM	一度見たものは写真で撮ったかのように覚えてしまうという素晴らしい記憶力を持っているため、カメラにちなんだ“ Cam ”というあだ名の少女 Cam Jansen を主人公にしたシリーズです。
★Captain Underpants YL 2.8 ~ 4.5	CUP	小学4年生のいたずらっ子 George と Harold 、そして2人が描く漫画に登場する Captain Underpants ことパンツマンが登場するおバカ系の児童書です。楽しいパラパラ漫画もあり、笑いながら読めます。
Disney Read-Along Storybook & CD YL 1.6 ~ 2.0 多聴可	DRA	Disney の人気ストーリーを、イラストとともに楽しむことができるシリーズです。音声 CD が付属しているので、多聴やシャドーイングもできます。すでに知っているお話であれば読みやすく感じると思います。
Frog and Dog YL 0.4 ~ 0.6	FAD	3匹のカエルと1匹の犬を主人公にした児童書シリーズです。 Frog と Dog という音から分かるように、英語の音を楽しみながら読める、絵を中心にした非常に易しい児童書です。
Franny K. Stein YL 2.4 ~ 3.0	FKS	怖いものや気味が悪いものが好きなキョーレツ科学者“ Mad Scientist ”の Franny K. Stein を主人公にしたシリーズです。ハチャメチャな Franny の実験を楽しんでください。
Flat Stanley YL 2.5 ~ 3.5	FS	夜寝ている間にボードの下敷きになって体がぺちゃんこになってしまった“ Flat ” Stanley を主人公にしたシリーズです。薄い体を活かしたて奇想天外なストーリーが楽しめます。

George Brown, Class Clown YL 3.0 ~ 3.5	GB	小学校4年生 George Brown を主人公にした男子向けの児童書。新しく転校した学校では優等生でいたいと思う George でしたが、ゲップが出ると、自分が制御できずハチャメチャな行動をとってしまいます。
Here's Hank YL 3.0 ~ 3.5	HH	読むことや綴ることが苦手な小学校2年生 Hank を主人公にした児童書です。Hank のことを理解する友人や家族との温かい交流が素敵です。ディスクレシアの方でも読みやすいフォントを用いて書かれています。
Hello, Hedgehog! YL 0.8 ~ 1.0	HHH	Harry と Hedgehog を主人公にした、ほのぼの系のお話が楽しめるシリーズです。Mo Williams さんの Piggie & Elephant シリーズから、チャプターブックに入るまでのつなぎとして、ちょうどいいレベルです。
Haggis and Tank Unleashed YL 1.2 ~ 1.5	HTU	慎重派でしっかり者の Haggis と、お気楽で楽観的な Tank の2匹の犬の冒険を楽しめる児童書です。マンガ形式に近い体裁をとった、主にアメリカの小学校1, 2年生を対象にしたシリーズです。
Kung Pow Chicken YL 1.5 ~ 2.0	KPC	天才科学者のおじさんの実験室で有毒の液体の中に誤って落ちてしまったことからスーパーパワー(?)を身につけた、小学校2年生の鶏 Gordon と、その弟 Benny を主人公にした、おバカなお話が楽しめます。
Little Critter YL 0.4 ~ 0.7	LC	小さな子どもの動物 Little Critter を主人公にした絵本シリーズです。ネイティブの子どもの生活や身の回りの出来事などをテーマに、平易な語彙と文法で書いています。多読初期にお薦めのシリーズです。
Little Golden Books YL 0.3 ~ 2.5	LGB	昔から読み継がれている古典的な絵本から、ディズニーやセサミストリートなど、ネイティブの子どもが喜んで読む作品が豊富に揃っています。英語の難易度は本によって異なるので、YL や語数を見て選んでください。
Lunch Lady YL 1.8 ~ 2.2	LL	アメリカのギャグマンガです。主人公は、小学校の食堂のおばちゃん。悪党たちを食堂にある道具を武器にやっつけます。多読に飽きて気分転換したい時にどうぞ。
★Little Miss YL 1.5 ~ 2.5	LM	Mr. Men シリーズの姉妹編です。個性豊かで可愛らしい女の子のキャラクターが登場します。Mr. Men シリーズに登場したキャラクターも再度出てきます。
Looniverse YL 2.5 ~ 3.0	Loon	平凡に暮らしていた小学校3年生 Ed を主人公にした挿絵がたっぷり入った児童書です。ある日、惹きつけられるように“Stranger”というコインを見つけた時から、Ed の身の回りにはおかしいことが起こり始めます。
Missy YL 1.5 ~ 2.0	Missy	将来は有名になって、みんなの前でスポットライトを浴びて踊りたいという夢を持っている、陽気で元気な Missy (本名は Melissa Abigail Rose) を主人公にしたシリーズです。
★Mr. Men YL 1.5 ~ 2.5	MM	色鮮やかで可愛らしいイラストと分かりやすい文体で、個性的な登場人物をユーモアたっぷりにえがきます。最後のシュールなおチもいいですよ。英語も気の利いた表現が多く使われています。
Mr. Putter and Tabby YL 1.0 ~ 1.4	MPT	おじいちゃんの Mr. Putter と飼い猫の Tabby を主人公にして、日常生活をえがいたほのぼの系作品。ご近所さんも優しく、絵もストーリーも温かく、心癒されるシリーズです。
Marvin Redpost YL 2.5 ~ 3.5	MRP	アメリカの児童文学作家 Louis Sachar が手掛ける小学校3年生の男の子 Marvin を主人公にしたシリーズ。日本では経験できないアメリカの小学校の文化や生活も知ることができます。
★Magic School Bus YL 2.5 ~ 3.0	MSB	Frizzle 先生が運転する不思議なバスで様々な場所に行き、冒険をしながら科学的な勉強をしていくお話です。内容は小学校や中学校の理科で学ぶレベルなので、知っている内容を英語で読めます。
Moby Shinobi and Toby Too! YL 0.8 ~ 1.2	MSTT	忍者の Moby と犬の Toby を主人公にしたシリーズです。行く先々で起こるトラブルを、忍者らしい発想で解決していくお話を楽しめます。リズムのいい英語で書かれていますので、音読して読んでもいいと思います。

★Magic Tree House YL 2.4 ~ 3.0	MTH	Jack と Annie のきょうだいマジックツリーハウスから様々な冒険に出発する人気シリーズです。4巻で大きな一つの話としてまとまっているので、1巻から順番に読んでいくとより楽しめると思います。
Mercy Watson YL 1.8 ~ 2.4	MW	ワトソン夫妻のペットは豚の Mercy。天真爛漫で好奇心旺盛な Mercy の大好物はバターがたっぷり塗られたトースト。この匂いに誘われて事件を起こしたり、解決したりします。
My Weird School YL 2.5 ~ 3.0	MWS	Ella Mentry School という変わった名前の小学校に通う2年生 A.J.を主人公にした愉快的な児童書です。学校の先生は個性的で変わった人ばかり。姉妹編で、My Weird School Daze や、My Weider School もあります。
Nate the Great YL 1.2 ~ 2.5	Nate	パンケーキをこよなく愛する少年探偵 Nate が、超個性的な仲間と一緒にミステリーに挑むシリーズです。この日も依頼が入りました。さあ、パンケーキを食べて、お母さんに置手紙をして仕事に向かいます…。
Olivia Sharp YL 2.0 ~ 2.6	OS	NATE シリーズの姉妹編です。Nate のいとこで、サンフランシスコに暮らす超リッチな女の子 Olivia を主人公にしたミステリーシリーズです。Nate とは一味違った Olivia の事件解決を楽しんでください。
Picture Books YL 0.0 ~	PB	英語の絵本です。様々なジャンルやレベルのものがあありますが、特におすすめなのは、コールデコット賞を受賞した絵本。表紙にメダルの絵の描かれた絵本は名作揃いです。ゆっくりと味わってください。
Princess Pink and the Land of Fake-Believe YL 1.5 ~ 2.0	PPLF	Princess Pink という8人きょうだいの末っ子を主人公にした4巻シリーズの児童書です。家の冷蔵庫から着く先は、有名な民話のパロディーの世界。アメリカの小学校1～2年生を対象にしたシリーズです。
Press Start! YL 1.4 ~ 1.8	PS	Super Rabbit Boy というゲームキャラクターを操作するという、アクションゲームの中の世界を描いたユニークなシリーズです。イラストが中心でカジュアルな内容なので読みやすく感じると思います。
Diary of a Pug YL 1.5 ~ 2.0	PUG	パグ犬の Bub が、自分が経験した日常を日記にして語る形式の児童書です。愛嬌たっぷりの Bub とイラストが印象的で、小学校1, 2年生を対象にして書かれています。
Ricky Ricotta's Mighty Robot YL 1.2 ~ 2.0	RRMR	Captain Underpants (CUP)シリーズを手掛けた Dav Pilkey さんによる、ネズミの Ricky Ricotta と、心優しい Mighty Robot を主人公にした、パラパラ漫画がついた楽しい児童書です。2人が地球を守ります。
Stink YL 2.5 ~ 3.5	Stink	人気の児童書シリーズの主人公、Judy Moody の弟である Stink を主人公にしたシリーズです。小学校2年生の少年 Stink の学校生活や日常生活をコミカルにえがいた、楽しい児童書です。
The Bad Guys YL 1.5 ~ 2.5	TBG	オオカミ、サメ、ヘビ、ピラニアという皆に恐れられている4人で結成した“The Good Guys Club”が、様々な慈善活動に取り組みます。皆に恐れられているイメージの払拭に奔走する姿が楽しいです。
The Infamous Ratsos YL 1.5 ~ 2.5	TIR	小学生の Louie と Ralphie の兄弟を主人公にした児童書シリーズです。お父さんからタフな男でいることを求められ、それに応えようとする2人の活躍(?)が楽しいです。
★Who was ... YL 2.8 ~ 3.8 NF	Who was...	著名な人の生い立ちや成長、学校での様子、偉業を成し遂げるまでなどを扱った、易しい英語の伝記シリーズです。姉妹編に、What was...や、Where is...といったシリーズもあります。

Authors (作家別)

人気作家（イラストレーター）の作品は、作家名でシリーズ分類をして図書館に所蔵しています。

シリーズ名 (★...おススメ！)	略称	特徴
Cece Bell YL 0.8 ~ 1.6	Bell	バージニア州出身のイラストレーター、児童文学作家で、ニューベリー賞やスース賞の受賞経験もある方です。親しみのある可愛らしいイラストが印象的です。代表作として <i>Chick and Brain</i> シリーズなどがあります。
Anthony Browne YL 0.4 ~ 1.5	Browne	イギリスのヨークシャー出身の児童作家、イラストレーターで、アンデルセン賞やケイト・グリーンナウェイ賞などの受賞経験もある方です。ゴリラを登場人物に描くことも多く、メッセージ性の高い内容も魅力的です。
John Burningham YL 0.5 ~ 1.0	Burningham	イギリス出身の人気イラストレーター、作家です。ケイト・グリーンナウェイ賞を2度も受賞した、日本でも人気の作家です。妻の Helen Oxenbury さんも人気のイラストレーターです。
Eric Carle YL 0.2 ~ 2.5	Carle	『はらぺこあおむし』は日本でも世界でも大人気の絵本。コラージュの美しい絵と、メッセージ性のあるストーリーが魅力的なアメリカの絵本作家 Eric Carle 氏の本のシリーズです。
Andrew Clements YL 0.8 ~ 4.5	Clements	アメリカの小学校高学年生を中心に人気の作家です。小学校の日常で起こる疑問や問題を、子どもたちの視点から描いた作品が中心です。代表作は、読んだ後は合言葉として使いたくなる <i>Frindle</i> 。
Roald Dahl YL 2.0 ~ 8.0	Dahl	イギリスが生んだ世界を代表する児童文学作家です。日本でも映画化された『チャーリーとチョコレート工場』など、数多くの名作を世に送っています。風刺のきいたストーリーは、大人が読んでも十分楽しめます。
Julia Donaldson YL 0.4 ~ 2.5	Donaldson	<i>The Gruffalo</i> や、 <i>Room on the Broom</i> などの人気絵本を生み出した、イギリス人の児童書作家、イラストレーターです。親しみのあるイラストに、韻を踏んだリズムよい英文が特徴的です。
★Leo Lionni YL 0.3 ~ 3.0	Lionni	国語の教科書で取り上げられている『スイミー』の作者です。アメリカやイタリアで活躍し、コールドコット銀賞を3度も受賞した偉大な絵本作家です。Lionni の深いメッセージをぜひ堪能してみてください。
Dav Pilkey YL 0.8 ~ 3.5	Pilkey	<i>Captain Underpants</i> や <i>Dog Man</i> などの人気シリーズを生み出した人気の児童作家です。愉快で笑えて、おバカなキャラクターたちが、親しみのあるイラストで描かれた児童書は、子ども時代に心を戻してくれます。
Louis Sachar YL 4.0 ~ 7.0	Sachar	アメリカの児童文学作家です。 <i>Marvin Redpost</i> シリーズや、ニューベリー賞を受賞した <i>Holes</i> 、個性的すぎる子どもたちが登場する <i>Wayside School</i> シリーズなどを手掛けています。
Dr. Seuss YL 0.5 ~ 3.0	Seuss	アメリカの絵本作家です。1957年に刊行した <i>The Cat in the Hat</i> が代表作です。子どもたちが英語を楽しく読めるように工夫をこらした絵本は、今でもアメリカの多くの子どもたちの必読書に位置付けられています。
David Wiesner YL 0.0 ~	Wiesner	アメリカの絵本作家です。言葉を使わずに、イラストだけでお話を展開する絵本を多く手掛けています。コールドコット金賞を3度も受賞した偉大な作家で、独創的なお話を楽しむことができます。

シリーズ名別索引

シリーズ名	種類	ページ	シリーズ名	種類	ページ	シリーズ名	種類	ページ
AS	CB	18	MM	CB	19	Stink	CB	20
ATM	GR	14	MMR	GR	14	TBG	CB	20
BB	CB	18	MPT	CB	19	TIR	CB	20
BBL	GR	14	MRP	CB	19	UFR	LR	17
Bell	Author	21	MSB	CB	19	UYR	LR	17
Boris	CB	18	MSTT	CB	19	What was...	CB	20
Browne	Author	21	MTH	CB	20	Where is...	CB	20
Burningham	Author	21	MW	CB	20	Who was...	CB	20
CAM	CB	18	MWS	CB	20	WHR	GR	15
CAPM	CB	18	Nate	CB	20	Wiesner	Author	21
Carle	Author	21	OBW	GR	14	YHL	GB	15
CDR	GR	14	OCT	GR	14			
CER	GR	14	ODM	GR	15			
CG/CGTV	CB	18	ODR	GR	15			
CIR	GR	14	OFF	LR	16			
CJM	CB	18	OFP	LR	16			
Clements	Author	21	OIF	LR	16			
CPT	GR	14	OPX	LR	16			
CUP	CB	18	ORD	GR	15			
Dahl	Author	21	ORE	LR	16			
DKR	LR	16	ORT	LR	16			
Donaldson	Author	21	OS	CB	20			
DRA	CB	18	OSB	LR	16			
FAD	CB	18	OSD	LR	16			
FKS	CB	18	OTC	LR	17			
FPR	GR	14	OTT	LR	17			
FRL	GR	14	PAR	GR	15			
FS	CB	18	PB	CB	20			
GB	CB	19	PGK	GR	15			
GLR	LR	16	PGR	GR	15			
HH	CB	19	PGY	LR	17			
HHH	CB	19	Pilkey	Author	21			
HTU	CB	19	PPLF	CB	20			
ICR	LR	16	PR	GR	15			
KPC	CB	19	PS	CB	20			
LC	CB	19	PUG	CB	20			
LGB	CB	19	RRMR	CB	20			
Lionni	Author	21	RTR	LR	17			
LL	CB	19	Sachar	Author	21			
LM	CB	19	SCR	LR	17			
Loon	CB	19	Seuss	Author	21			
LRFO	LR	16	SIR	LR	17			
Missy	CB	19	SPB	LR	17			

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



長岡技術科学大学附属図書館には、SDGs 達成のために、知識や関心を高められる多読図書がたくさん所蔵されています。SDGs 達成のためには幅広い知識が必要で、新しい着想や行動につながります。直接的に SDGs 解決に関連する図書もあれば、知識を広げたり、関心を高めたりすることで、間接的に SDGs 解決につながる可能性のある図書もあります。以下のリストは、SDGs のゴールごとに、関連する多読図書を暫定的にまとめたものです。また、多読図書の表紙にはアイコンのシールを貼っていますので、参考にして手に取ってみてください。



	Goal #	シリーズ	タイトル	平均 YL	語数
	1	ORE7	<i>What Do We Need to Survive?</i>	0.9	924
	1	PGK6	<i>Our Changing Planet</i>	2.2	3,362
	1	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	1	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	2	ORD2	<i>Farms</i>	1.3	828
	2	OIF11	<i>Tasty Travels</i>	1.7	1,722
	2	LRFO2	<i>Milk: From Cow to Carton</i>	1.8	955
	2	CIR1	<i>Eat Up!</i>	2.0	1,551
	2	CIR3	<i>Slice by Slice</i>	2.7	1,804
	2	ORD6	<i>Helping Around the World</i>	2.7	3,734
	2	ORD6	<i>Food Around the World</i>	2.7	3,739
	2	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	2	CIR2	<i>Sushi Nation</i>	3.1	2,337

	2	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	2	CIR8	<i>Money Tree</i>	4.5	2,821
	2	FPR8	<i>Living in the Slow Lane</i>	5.7	2,208
	3	OFF3	<i>How to Be Healthy</i>	0.3	91
	3	OPX6	<i>Body Invaders</i>	0.7	378
	3	ORE6	<i>Super Senses</i>	0.7	454
	3	OFF8	<i>What's Inside Me?</i>	0.8	700
	3	ORD2	<i>Your Body</i>	1.3	855
	3	OIF9	<i>Your Body, Inside Out</i>	1.3	1,031
	3	ORE9	<i>Sleep</i>	1.3	1,317
	3	ORD3	<i>Your Five Senses</i>	1.5	1,343
	3	LRFO1	<i>I'm Growing</i>	1.7	548
	3	LRFO1	<i>How Many Teeth?</i>	1.7	635
	3	LRFO1	<i>What's for Lunch?</i>	1.7	751
	3	UYR2	<i>The Black Death</i>	1.7	2,184
	3	LRFO2	<i>The Skeleton Inside You</i>	1.8	843
	3	LRFO2	<i>A Drop of Blood</i>	1.8	878
	3	LRFO2	<i>Hear Your Heart</i>	1.8	926
	3	LRFO2	<i>What Happened to a Hamburger?</i>	1.8	977
	3	LRFO2	<i>Your Skin and Mine</i>	1.8	1,085
	3	LRFO2	<i>Germs Make Me Sick!</i>	1.8	1,087
	3	CGTV	<i>Curious George Discovers Germs</i>	1.8	1,772
	3	PGY4	<i>You Can't Smell a Flower with Your Ear!</i>	1.9	1,376
	3	ORD4	<i>How to Stay Healthy</i>	1.9	1,634
	3	CIR2	<i>Do Not Disturb: The Importance of Sleep</i>	2.2	1,679
	3	ORD5	<i>Medicine Then and Now</i>	2.3	3,363
	3	CIR3	<i>Medicine: Old and New</i>	2.7	2,011
	3	MSB	<i>The Magic School Bus: Inside the Human Body</i>	2.7	2,156
	3	ORD6	<i>Cells and Microbes</i>	2.7	3,663
	3	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	3	ORD6	<i>Your Amazing Body</i>	2.7	3,869
	3	MSB	<i>The Magic School Bus Presents the Human Body</i>	2.7	4,143
	3	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	3	OBW3	<i>The Human Body</i>	3.3	10,489
	3	CIR5	<i>Secrets to a Long Life</i>	3.5	2,805
	3	FPR4	<i>Solar Cooking</i>	3.7	1,592
	3	FPR4	<i>Zoo Dentists</i>	3.7	1,962
	3	OBW4	<i>Disaster!</i>	3.9	14,791
	3	PR6	<i>Viruses and Pandemics</i>	4.3	18,991
	4	ORD1	<i>Schools</i>	1.1	659
	4	SIR4	<i>Malala: A Hero for All</i>	1.7	1,809
	4	DKR3	<i>School Days Around the World</i>	2.5	2,734
	4	PR2	<i>The Extraordinary Life of Malala Yousafzai</i>	2.5	3,335
	4	ORD6	<i>Helping Around the World</i>	2.7	3,734
	4	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	4	OBW2	<i>Malala Yousafzai</i>	2.7	8,183
	4	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	4	Who Was	<i>Who Is Malala Yousafzai?</i>	3.3	7,309



	4	FPR6	<i>Aquarium on Wheels</i>	4.7	2,028
	5	SIR3	<i>Hillary Clinton</i>	1.2	1,110
	5	PGY3	<i>Daring Amelia</i>	1.3	1,029
	5	PR1	<i>The Extraordinary Life of Serena Williams</i>	1.5	1,561
	5	OIF11	<i>Real Heroes</i>	1.7	1,617
	5	SIR4	<i>Malala: A Hero for All</i>	1.7	1,809
	5	PB	<i>Ruby' Wish</i>	2.0	1,133
	5	RTR3	<i>Women Who Launched the Computer Age</i>	2.0	3,277
	5	CIR2	<i>Lost: The Mystery of Amelia Earhart</i>	2.2	1,427
	5	PR2	<i>The Extraordinary Life of Malala Yousafzai</i>	2.5	3,335
	5	Who Was	<i>Who Is Kamala Harris?</i>	2.5	3,955
	5	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	5	OBW2	<i>Malala Yousafzai</i>	2.7	8,183
	5	OBW2	<i>Amelia Earhart</i>	2.7	8,703
	5	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	5	Who Was	<i>Who Is Malala Yousafzai?</i>	3.3	7,309
	5	What Was	<i>What Is the Women's Rights Movement?</i>	3.3	8,109
	5	PR4	<i>Women Who Changed the World</i>	3.5	10,991
5	FPR4	<i>One Woman's Choice</i>	3.7	1,529	
	6	ORE3	<i>Rain!</i>	0.4	138
	6	OPX8	<i>The Water Cycle</i>	0.9	1,000
	6	ORD3	<i>Wonderful Water</i>	1.5	1,273
	6	LRFO2	<i>Follow the Water from Brook to Ocean</i>	1.8	1,084
	6	LRFO2	<i>How a City Works</i>	1.8	1,661
	6	CIR1	<i>Drink Up!</i>	2.0	1,652
	6	PGK6	<i>Our Changing Planet</i>	2.2	3,362
	6	CIR3	<i>Water</i>	2.6	1,881
	6	ORD6	<i>Helping Around the World</i>	2.7	3,734
	6	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	6	MSB	<i>The Magic School Bus: At the Waterworks</i>	2.8	1,654
	6	FPR3	<i>One Village Makes a Difference</i>	3.2	1,293
	6	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	6	CIR7	<i>Water Power</i>	4.1	2,479
	7	ORD2	<i>Electricity</i>	1.3	819
	7	RKR-S	<i>What Is Electricity?</i>	1.4	301
	7	LRFO2	<i>Energy Makes Things Happen</i>	1.8	925
	7	LRFO2	<i>What's So Bad About Gasoline?</i>	1.8	1,409
	7	LRFO2	<i>Running on Sunshine</i>	1.8	1,467
	7	CGTV	<i>Curious George Discovers the Sun</i>	1.8	1,923
	7	CIR4	<i>The City Experiment: Rebuilding Greensburg, Kansas</i>	2.6	1,751
	7	MSB	<i>The Magic School Bus and the Climate Challenge</i>	2.7	3,174
	7	ORD6	<i>Incredible Energy</i>	2.7	3,776
	7	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	7	PB	<i>Energy Island</i>	2.8	2,924
	7	CIR4	<i>The Science of Light</i>	3.1	2,670
	7	FPR3	<i>Wind Power</i>	3.2	1,381
	7	OBW3	<i>Future Energy</i>	3.3	10,244
	7	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227

	7	CIR5	<i>Our Green Future</i>	3.5	2,573
	7	FPR4	<i>Solar Cooking</i>	3.7	1,592
	7	FPR8	<i>Alternative Energy</i>	5.7	2,252
	8	LRFO2	<i>How a City Works</i>	1.8	1,661
	8	CIR1	<i>Cool Jobs</i>	2.0	1,611
	8	FPR1	<i>The Future of a Village</i>	2.1	1,019
	8	CIR2	<i>Life in Mumbai</i>	2.2	1,394
	8	FPR2	<i>Peruvian Weavers</i>	2.5	1,037
	8	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	8	CIR4	<i>Dangerous and Dirty Jobs</i>	3.1	2,279
	8	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	8	FPR8	<i>Living in the Slow Lane</i>	5.7	2,208
	9	OIF5	<i>Robot Zoo</i>	0.5	330
	9	DKR1	<i>Big Machines</i>	0.7	432
	9	ORE6	<i>Faster, Faster!</i>	0.7	489
	9	DKR1	<i>Submarines and Submersibles</i>	0.8	438
	9	SIR2	<i>The Statue of Liberty</i>	0.8	438
	9	OPX8	<i>Cool Buildings</i>	0.9	930
	9	ORD1	<i>Wheels</i>	1.1	675
	9	PGY3	<i>Thomas Edison and His Bright Idea</i>	1.1	773
	9	SIR3	<i>Sky High: George Ferris's Big Wheel</i>	1.2	761
	9	SIR3	<i>Eat My Dust! Henry Ford's First Race</i>	1.2	900
	9	RKR-S	<i>Simple Machines</i>	1.4	338
	9	ICR2	<i>Thomas Edison: Lighting the Way</i>	1.4	639
	9	SCR2	<i>Fly Guy Presents Monster Trucks</i>	1.4	948
	9	SCR2	<i>Life on Mars</i>	1.4	1,119
	9	OIF9	<i>The Life of Leonardo</i>	1.4	1,183
	9	ORD3	<i>How We Make Products</i>	1.5	1,306
	9	ORD3	<i>Super Structures</i>	1.5	1,200
	9	UYR1	<i>Stories of Robots</i>	1.5	1,730
	9	SCR2	<i>Robots</i>	1.5	1,254
	9	DKR2	<i>Spaceships and rockets</i>	1.7	602
	9	RTR3	<i>Albert Einstein: Genius of the Twentieth Century</i>	1.7	2,100
	9	SIR4	<i>Choppers!</i>	1.7	2,100
	9	LRFO2	<i>How People Learned to Fly</i>	1.8	1,013
	9	LRFO2	<i>How to Talk to Your Computer</i>	1.8	1,345
	9	LRFO2	<i>Simple Machines</i>	1.8	1,358
	9	ICR4	<i>First Flight: The Story of Tom Tate and the Wright Brothers</i>	1.8	1,823
	9	ORD4	<i>Machines Then and Now</i>	1.9	1,663
	9	RTR3	<i>Women Who Launched the Computer Age</i>	2.0	3,277
	9	WHR3	<i>Galileo Galilei</i>	2.2	776
	9	ORD5	<i>Materials to Products</i>	2.3	3,437
	9	ORD5	<i>Transportation Then and Now</i>	2.3	3,425
	9	CIR3	<i>The Greatest Invention of All Time</i>	2.7	1,622
	9	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	9	OBW2	<i>Leonardo da Vinci</i>	2.7	7,033
	9	CIR4	<i>The Wheel</i>	3.1	2,358
	9	PR3	<i>Elon Musk</i>	3.1	8,917

	9	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	9	OBW3	<i>Information Technology</i>	3.3	9,614
	9	Who Was	<i>Who Was Henry Ford?</i>	3.3	7,063
	9	Who Was	<i>Who Was Steve Jobs?</i>	3.3	7,292
	9	Who Was	<i>Who Is Bill Gates?</i>	3.3	7,644
	9	Who Was	<i>Who Was Leonardo da Vinci?</i>	3.3	8,607
	9	Who Was	<i>Who Was Albert Einstein?</i>	3.3	8,873
	9	CIR6	<i>Down to Earth</i>	3.7	2,685
	9	CIR6	<i>Up in the Air</i>	3.7	2,810
	9	CIR8	<i>Robots: The Next Generation?</i>	4.5	2,691
	9	CIR8	<i>Lift off: Exploring the Universe</i>	4.5	2,880
	9	PR7	<i>Digital Minimalism</i>	4.7	22,615
	10	RTR2	<i>A Lesson for Martin Luther King Jr.</i>	0.9	484
	10	PGY3	<i>Jackie Robinson: He Led the Way</i>	1.3	984
	10	ICR2	<i>Martin Luther King Jr. A Peaceful Leader</i>	1.4	613
	10	ICR2	<i>Long, Tall Lincoln</i>	1.4	720
	10	PGY4	<i>I Am Rosa Parks</i>	1.6	1,700
	10	RTR3	<i>From Slave to Soldier: Based on a True Civil War Story</i>	1.7	1,527
	10	OIF11	<i>Real Heroes</i>	1.7	1,617
	10	SIR4	<i>Escape North: The Story of Harriet Tubman</i>	1.7	2,013
	10	ICR3	<i>The Drinking Gourd</i>	1.8	1,778
	10	SIR4	<i>Nelson Mandela: From Prisoner to President</i>	1.9	2,622
	10	PGR3	<i>Gandhi</i>	2.3	4,749
	10	DKR3	<i>The Story of Anne Frank</i>	2.5	3,011
	10	PR2	<i>The Extraordinary Life of Rosa Parks</i>	2.5	4,711
	10	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	10	OBW2	<i>Twenty Years as a Slave</i>	2.7	9,252
	10	Who Was	<i>Who Was Anne Frank?</i>	3.3	7,289
	10	What Was	<i>What Was the Holocaust?</i>	3.3	7,500
	10	PGR3	<i>Amistad</i>	3.3	7,995
	10	What Was	<i>What Was the Underground Railroad?</i>	3.3	8,603
		10	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3
	10	PGR3	<i>Martin Luther King</i>	3.3	9,272
	10	OBW3	<i>Martin Luther King</i>	3.3	9,871
	10	OBW3	<i>The Life and Diaries of Anne Frank</i>	3.3	12,592
	10	CIR6	<i>Gold: Greedy and Glory</i>		
	10	OBW4	<i>Nelson Mandela</i>	3.9	16,390
	11	ORE3	<i>The Right Home</i>	0.4	141
	11	OFF5	<i>Houses Then and Now</i>	0.5	300
	11	OFF5	<i>The Seaside Then and Now</i>	0.5	497
	11	OFF6	<i>Unusual Buildings</i>	0.6	576
	11	ODR4	<i>Where People Live</i>	0.7	764
	11	OPX8	<i>Building Wembley</i>	0.9	982
	11	ORD2	<i>Cities</i>	1.3	831
	11	OIF11	<i>Our Siberian Journey</i>	1.7	1,500
	11	LRFO2	<i>Earthquakes</i>	1.8	1,093
	11	LRFO2	<i>How a City Works</i>	1.8	1,661
	11	CIR1	<i>Traffic Jams: The Road Ahead</i>	2.0	1,490

	11	PGK6	<i>A World of Homes</i>	2.2	3,138
	11	PGK6	<i>Future Island Adventure</i>	2.2	3,484
	11	ORD5	<i>Homes Around the World</i>	2.3	3,357
	11	CIR4	<i>The City Experiment: Rebuilding Greensburg, Kansas</i>	2.6	1,751
	11	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	11	DKR4	<i>Earthquakes and Other Natural Disasters</i>	3.0	3,996
	11	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	11	CIR5	<i>Our Green Future</i>	3.5	2,573
	11	CIR5	<i>Life on the Edge: Extreme Homes</i>	3.5	2,893
	11	OBW4	<i>Disaster!</i>	3.9	14,791
	11	FPR8	<i>The Varied Cultures of China</i>	5.7	2,116
	12	OFP4	<i>Green Planet Kids</i>	0.5	239
	12	SPB11	<i>Geena's Project</i>	0.7	212
	12	SPB12	<i>Rubbish</i>	0.7	242
	12	OPX6	<i>Turn It Off!</i>	0.7	321
	12	OPX6	<i>Rubbish!</i>	0.7	368
	12	OPX6	<i>What a Waste!</i>	0.7	370
	12	SPB15	<i>Don't Throw it Away</i>	0.8	330
	12	OIF7	<i>Bin Goblins</i>	0.9	754
	12	SCR2	<i>Fly Guy Presents Garbage & Recycling</i>	1.4	1,219
	12	ORD3	<i>How We Make Products</i>	1.5	1,306
	12	PR1	<i>Plastic</i>	1.5	1,491
	12	DKR2	<i>Earth Smart</i>	1.7	639
	12	CGTV	<i>Curious George Discovers Recycling</i>	1.7	1,654
	12	LRFO2	<i>Where Does the Garbage Go?</i>	1.8	887
	12	LRFO2	<i>How a City Works</i>	1.8	1,661
	12	ORD4	<i>Why We Recycle</i>	1.9	1,701
	12	PGK6	<i>Our Changing Planet</i>	2.2	3,362
	12	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	12	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	12	OBW3	<i>Recycling</i>	3.3	10,098
	12	CIR5	<i>Our Green Future</i>	3.5	2,573
	12	PR5	<i>How to Give up Plastic</i>	3.9	13,480
	13	OFF6	<i>Wild Weather</i>	0.6	750
	13	PGK3	<i>Storm!</i>	1.2	1,066
	13	SIR3	<i>Twisters!</i>	1.2	1,109
	13	ORD2	<i>Sunny and Rainy</i>	1.3	803
	13	ORE7	<i>Safe in a Storm</i>	1.3	825
	13	RKR-S	<i>The Top and Bottom of the World</i>	1.4	514
	13	SCR2	<i>Fly Guy Presents Weather</i>	1.4	1,267
	13	LRFO1	<i>Snow Is Falling</i>	1.7	597
	13	LRFO2	<i>Clouds</i>	1.8	875
	13	LRFO2	<i>Flood Warning</i>	1.8	1,378
	13	LRFO2	<i>What's So Bad About Gasoline?</i>	1.8	1,409
	13	LRFO2	<i>Running on Sunshine</i>	1.8	1,467
	13	LRFO2	<i>Why Are the Ice Caps Melting?</i>	1.8	1,469
	13	LRFO2	<i>What Makes a Blizzard?</i>	1.8	1,690
	13	CIR1	<i>Blizzards: Killer Snowstorms</i>	2.0	1,339



13	PGK6	<i>Our Changing Planet</i>	2.2	3,362
13	ORD5	<i>All About Islands</i>	2.3	3,457
13	ORD5	<i>Wild Weather</i>	2.3	3,397
13	Who Was	<i>Who Is Greta Thunberg?</i>	2.5	3,867
13	MSB	<i>The Magic School Bus and the Climate Challenge</i>	2.7	3,174
13	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
13	OBW2	<i>Climate Change</i>	2.7	7,151
13	PR3	<i>Climate Change</i>	3.1	7,444
13	What Was	<i>What Was the Ice Age?</i>	3.3	7,000
13	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
13	FPR5	<i>Tornado Chase</i>	4.3	2,729
13	FPR6	<i>How's the Weather?</i>	4.7	1,100
13	FPR6	<i>Polar Bears in Trouble</i>	4.7	1,916
14	SPB12	<i>Animals that Live in the Sea</i>	0.7	258
14	ODR4	<i>In the Ocean</i>	0.7	680
14	OFF8	<i>Freaky Fish</i>	0.8	700
14	PGY3	<i>Sharks!</i>	0.9	437
14	ORD1	<i>At the Beach</i>	1.1	707
14	SIR3	<i>Tentacles! Tales of the Giant Squid</i>	1.2	842
14	SIR3	<i>Whales: The Gentle Giants</i>	1.2	941
14	ORE9	<i>Rock Pool to Rainforest</i>	1.3	1,306
14	PGY3	<i>Coral Reefs in Danger</i>	1.3	991
14	PGY3	<i>Giant Squid: Mystery of the Deep</i>	1.3	1,363
14	RKR-S	<i>Life in a Tide Pool</i>	1.4	365
14	RKR-S	<i>Life in a Pond</i>	1.4	407
14	LRFO1	<i>Baby Whales Drink Milk</i>	1.7	899
14	LRFO2	<i>Oil Spill!</i>	1.8	959
14	CGTV	<i>Curious George Discovers the Ocean</i>	1.8	1,568
14	LRFO2	<i>Who Eats What? Food Chains and Food Webs</i>	1.8	1,260
14	LRFO2	<i>How Deep Is the Ocean?</i>	1.8	1,629
14	LRFO2	<i>Almost Gone: The World's Rarest Animals</i>	1.8	2,694
14	ORD4	<i>All About Ocean Life</i>	1.9	1,692
14	FPR1	<i>Life on the Orinoco</i>	2.1	959
14	FPR1	<i>Arctic Whale Danger!</i>	2.1	1,027
14	PGK6	<i>Our Changing Planet</i>	2.2	3,362
14	PGY4	<i>Ocean Monsters</i>	2.3	2,198
14	PR2	<i>Climate Rebels</i>	2.5	4,084
14	MSB	<i>The Magic School Bus: On the Ocean Floor</i>	2.7	2,378
14	ORD6	<i>Wonderful Ecosystem</i>	2.7	3,754
14	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
14	OBW2	<i>Oceans</i>	2.7	6,778
14	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
14	CIR7	<i>Turtles: Ancient Symbol/Modern Survivor</i>	4.1	2,673
14	FPR8	<i>The Red Devils</i>	5.7	3,172
15	OFF4	<i>Big Cats</i>	0.4	182
15	OIF4	<i>Fantastic Plants and Animals</i>	0.4	202
15	PB	<i>Thank You, Earth</i>	0.5	159
15	OFP4	<i>Green Planet Kids</i>	0.5	239




15	OFP5	<i>Save Pudding Wood</i>	0.6	306
15	ODR3	<i>Let's Go to the Rainforest</i>	0.6	317
15	ORE6	<i>Minibeasts Matter!</i>	0.7	453
15	ODR4	<i>Go, Gorillas, Go</i>	0.7	675
15	SPB15	<i>Saving Tigers</i>	0.8	347
15	SIR2	<i>The Tree Doctor</i>	0.8	429
15	ORT7	<i>The Motorway</i>	0.8	883
15	OIF7	<i>Our Class Tiger</i>	0.9	733
15	OPX8	<i>Dangerous Creatures</i>	1.0	1,329
15	ORD1	<i>Wild Cats</i>	1.1	684
15	ORD1	<i>Young Animals</i>	1.1	706
15	PGY3	<i>A Baby Panda Is Born</i>	1.1	773
15	SIR3	<i>Baby Panda Goes Wild!</i>	1.2	964
15	PGY3	<i>Giraffes</i>	1.3	809
15	PGY3	<i>Gorillas</i>	1.3	991
15	ORE9	<i>Rock Pool to Rainforest</i>	1.3	1,306
15	RKR-S	<i>From Seed to Plant</i>	1.4	289
15	RKR-S	<i>Gator or Croc?</i>	1.4	438
15	ICR2	<i>Jane Goodall: A Champion of Chimpanzees</i>	1.4	695
15	ORD3	<i>Amazing Minibeasts</i>	1.5	1,249
15	PR1	<i>Dynasties: Painted Wolves</i>	1.5	1,339
15	PR1	<i>Dynasties: Lions</i>	1.5	1,409
15	ORD3	<i>Life in Rainforests</i>	1.5	1,395
15	DKR2	<i>The Secret Life of Trees</i>	1.7	1,122
15	SIR4	<i>Hungry Plants</i>	1.7	1,900
15	LRFO2	<i>How Do Birds Find Their Way?</i>	1.8	995
15	LRFO2	<i>Who Eats What? Food Chains and Food Webs</i>	1.8	1,260
15	LRFO2	<i>In the Rainforest</i>	1.8	2,296
15	LRFO2	<i>Almost Gone: The World's Rarest Animals</i>	1.8	2,694
15	PGY4	<i>Amazon Rainforest</i>	1.9	1,632
15	ORD4	<i>All About Desert Life</i>	1.9	1,665
15	ORD4	<i>All About Plants</i>	1.9	1,729
15	ORD4	<i>Animals at Night</i>	1.9	1,746
15	PGY4	<i>Life in the Gobi Desert</i>	1.9	1,771
15	FPR1	<i>Life on the Orinoco</i>	2.1	959
15	FPR1	<i>Happy Elephant</i>	2.1	1,063
15	OBW1	<i>Animals in Danger</i>	2.1	5,140
15	OBW1	<i>Deserts</i>	2.1	5,519
15	CIR2	<i>Alaska: Wild and Free</i>	2.2	1,715
15	PGK6	<i>Our Changing Planet</i>	2.2	3,362
15	ORD5	<i>Animal Life Cycles</i>	2.3	3,437
15	FPR2	<i>Gorilla Watching Tours</i>	2.5	1,134
15	PR2	<i>Climate Rebels</i>	2.5	4,084
15	FPR2	<i>Puffin Rescue!</i>	2.5	960
15	FPR2	<i>A Disappearing World</i>	2.5	1,202
15	CIR3	<i>Madagascar</i>	2.7	1,796
15	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
15	ORD6	<i>Wonderful Ecosystem</i>	2.7	3,754



15	OBW2	<i>Rainforests</i>	2.7	6,480
15	PR3	<i>Dynasties: Chimpanzees</i>	3.1	7,172
15	FPR3	<i>Birds in Paradise</i>	3.2	1,196
15	FPR3	<i>Cambodia Animal Rescue</i>	3.2	1,369
15	OBW3	<i>Animal Kingdom</i>	3.3	7,825
15	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
15	FPR4	<i>Blue Cows?</i>	3.7	1,282
15	FPR4	<i>Wild Animal Town</i>	3.7	1,366
15	FPR4	<i>Saving the Pandas</i>	3.7	1,818
15	FPR6	<i>Cheetahs in Focus</i>	4.7	2,991
15	FPR7	<i>Koalas</i>	5.2	2,105
15	FPR7	<i>The King of the Spiders</i>	5.2	3,091
15	FPR7	<i>Snake Detective</i>	5.2	3,216
15	FPR7	<i>Saving the Amazon Together</i>	5.2	3,649
15	FPR8	<i>Natacha's Animal Rescue</i>	5.7	4,147
16	RTR2	<i>A Lesson for Martin Luther King Jr.</i>	0.9	484
16	PGR1	<i>Muhammad Ali</i>	1.1	2,451
16	PGY4	<i>I Am Rosa Parks</i>	1.6	1,700
16	RTR3	<i>Pearl Harbor</i>	1.7	2,185
16	PGY4	<i>Just a Few Words, Mr. Lincoln</i>	1.8	2,033
16	PGY4	<i>Amistad: The Story of a Slave Ship</i>	1.8	2,209
16	SIR4	<i>Nelson Mandela: From Prisoner to President</i>	1.9	2,622
16	RTR3	<i>Jesse Owens</i>	2.0	2,248
16	OBW1	<i>John Lennon</i>	2.1	5,798
16	PGR3	<i>Gandhi</i>	2.3	4,749
16	DKR3	<i>The Story of Anne Frank</i>	2.5	3,011
16	Who Was	<i>Who Is Kamala Harris?</i>	2.5	3,955
16	PR2	<i>The Extraordinary Life of Rosa Parks</i>	2.5	4,711
16	PGR2	<i>The Wave</i>	2.5	6,591
16	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
16	OBW2	<i>Muhammad Ali</i>	2.7	7,419
16	OBW2	<i>Twenty Years as a Slave</i>	2.7	9,252
16	PR3	<i>Amazing Muslims Who Changed the World</i>	3.1	8,681
16	What Was	<i>What Was the Bombing of Hiroshima?</i>	3.3	7,162
16	Who Was	<i>Who Was Anne Frank?</i>	3.3	7,289
16	What Was	<i>What Was the Holocaust?</i>	3.3	7,500
16	PGR3	<i>Amistad</i>	3.3	7,995
16	What Was	<i>What Was the Vietnam War?</i>	3.3	8,555
16	What Was	<i>What Was the Underground Railroad?</i>	3.3	8,603
16	Where Is	<i>Where Was the Berlin Wall?</i>	3.3	7,906
16	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
16	PGR3	<i>Martin Luther King</i>	3.3	9,272
16	OBW3	<i>The Life and Diaries of Anne Frank</i>	3.3	12,592
16	PR4	<i>The Boy in the Striped Pyjamas</i>	3.5	12,575
16	CIR6	<i>Gold: Greed and Glory</i>	3.7	2,499
16	OBW4	<i>Nelson Mandela</i>	3.9	16,390
17	PB	<i>The Family Book</i>	0.5	179
17	PB	<i>The Peace Book</i>	0.5	181



	17	ICR2	<i>Helen Keller: The World at Her Fingertips</i>	1.4	598
	17	ICR2	<i>Martin Luther King Jr. A Peaceful Leader</i>	1.4	613
	17	ICR2	<i>Frog and Toad All Year</i>	1.4	1,722
	17	ICR2	<i>Days with Frog and Toad</i>	1.4	2,074
	17	ICR2	<i>Frog and Toad Are Friends</i>	1.4	2,275
	17	PGY4	<i>I Am Rosa Parks</i>	1.6	1,700
	17	SIR4	<i>Helen Keller: A Courage in the Dark</i>	1.7	1,960
	17	PGY4	<i>Home Address: ISS</i>	1.9	1,773
	17	PB	<i>A Day's Work</i>	2.0	1,559
	17	PGR3	<i>Gandhi</i>	2.3	4,749
	17	PR2	<i>Climate Rebels</i>	2.5	4,084
	17	ORD6	<i>Helping Around the World</i>	2.7	3,734
	17	ORD6	<i>Caring for Our Planet</i>	2.7	3,804
	17	OBW3	<i>Global Issues</i>	3.3	9,227
	17	PGR3	<i>Martin Luther King</i>	3.3	9,272
	17	CIR6	<i>Altruism: What's in It for Me?</i>	3.7	3,007
	17	CIR6	<i>Rescued: The Chilean Mining Accident</i>	3.7	3,056
17	FPR7	<i>Snake Detective</i>	5.2	3,216	
17	FPR8	<i>Natacha's Animal Rescue</i>	5.7	4,147	

SDGs Quiz : 多読図書から学ぶ


多読図書の中には、SDGs に関係した知識を深めたり、関心や意識を高めたりすることができるものもたくさんあります。以下は、多読図書の記述内容から作成した SDGs の課題を考えるための契機となったり、背景知識が豊かになったりすることを目的としたクイズです。出典元の図書タイトルも書いてありますので、このクイズをきっかけに、詳細は該当する多読図書を読んでみてください。




Goal #	Quiz #	上段:クイズ 中段: 出典元図書名(多読図書シリーズ名) 下段: 解答
	1	How many people don't have enough water to drink, to grow food, or to wash in the world? (A) About 770 million people (B) About 880 million (C) About 990 million <i>Water</i> (CIR3) Answer: (B)
	1	Oaxaca in Mexico is rich in certain things, and they are enjoyed as food. What are they? (A) Grasshoppers (B) Dogs (C) Dolphins <i>Eat Up!</i> (CIR1) Answer: (A)
	2	What percentage of Earth's water is fresh water? (A) About 3% (B) About 5% (C) About 10% <i>Caring for Our Planet</i> (ORD6) Answer: (A)
	3	What percentage of the world's fish are consumed by Japanese? (A) 5% (B) 10% (C) 15% <i>Sushi Nation</i> (CIR4) Answer: (B)
	1	How much sleep do most human adults need per day? (A) 5 to 7 hours (B) 7 to 9 hours (C) 10 to 12 hours <i>Do Not Disturb</i> (CIR2) Answer: (B)
	2	Who did surgery or pulled out sore teeth 1,000 years ago? (A) Monks (B) Kings (C) Barbers <i>Medicine Then and Now</i> (ORD5) Answer: (C)
	3	When did scientists start to use microscopes to learn about the body? (A) In the 17th century (B) In the 18th century (C) In the 19th century <i>Medicine Then and Now</i> (ORD5) Answer: (A)
	4	Who discovered penicillin? (A) Louis Pasteur (B) Alexander Fleming (C) William Harvey

		<p><i>Medicine Then and Now</i> (ORD5) Answer: (B)</p>
	5	<p>Who is the French scientist who discovered that germs made people sick? (A) Alexander Fleming (B) Robert Koch (C) Louis Pasteur</p> <p><i>The Greatest Invention of All Time</i> (CIR3) Answer: (C)</p>
	1	<p>Who is the youngest woman to win the Nobel Peace Prize? (A) Greta Thunberg (B) Malala Yousafzai (C) Kamala Harris</p> <p><i>The Extraordinary life of Malala Yousafzai</i> (PR2) Answer: (B)</p>
	2	<p>Below is a famous sentence from Malala Yousafzai's speech at the United Nations. What is the word in parenthesis? One child, one teacher, one book, and one () can change the world. (A) pen (B) village (C) school</p> <p><i>The Extraordinary life of Malala Yousafzai</i> (PR2) Answer: (A)</p>
	3	<p>How old was Malala when she received the Nobel Peace Prize? (A) 17 (B) 18 (C) 19</p> <p><i>The Extraordinary life of Malala Yousafzai</i> (PR2) Answer: (A)</p>
	1	<p>Who is the first woman to be elected vice president of the United States? (A) Kamala Harris (B) Hillary Clinton (C) Nikki Haley</p> <p><i>Who Is Kamala Harris? (Who Was...)</i> Answer: (A)</p>
	2	<p>Who is the American tennis player who worked for female tennis players to win the same amount of money as male players? (A) Maria Sharapova (B) Steffi Graf (C) Serena Williams</p> <p><i>The Extraordinary life of Serena Williams</i> (PR1) Answer: (C)</p>
	1	<p>If the glaciers melt, how many meters will sea level rise? (A) 10 meters (B) 30 meters (C) 70 meters</p> <p><i>Water</i> (CIR3) Answer: (C)</p>
	2	<p>What percentage of our body is water? (A) About 50% (B) About 60% (C) About 70%</p> <p><i>Drink Up!</i> (CIR1) Answer: (C)</p>
	3	<p>How many people in and around New Delhi in India must get their clean water from community water trucks?</p>

		(A) About 4 million people (B) About 9 million people (C) About 14 million people <i>One Village Makes a Difference</i> (FPR3) Answer: (C)
	4	How much water is needed to make one car tire? (A) 500 liters (B) 1,000 liters (C) 2,000 liters <i>Water Power: The Greatest Force on Earth</i> (CIR7) Answer: (C)
	1	What helped power the Industrial Revolution in the 19th century? (A) Electricity (B) Steam engine (steam turbine) (C) Internet <i>Water Power</i> (CIR7) Answer: (B)
	2	Which country has the highest per capita fossil fuel energy consumption? (A) America (B) China (C) Australia <i>Our World in Data</i> Answer: (A)
	3	A lot of renewable energy is produced in Iowa, USA. What is it? (A) Solar energy (B) Wind energy (C) Hydroelectric energy <i>Wind Power</i> (FPR3) Answer: (B)
	4	In Iowa, USA, what do some teachers do with the profits generated by wind power? (A) Employ new additional teachers (B) Investment (C) Give money to the students <i>Wind Power</i> (FPR3) Answer: (A)
	5	What is the name of the town that used ecological streetlights for the first time in the United States? (A) Greensburg in Kansas (B) Honolulu in Hawaii (C) Juneau in Alaska <i>The City Experiment</i> (CIR4) Answer: (A)
	6	What is the most common form of renewable energy in the world now? (A) Solar Energy (B) Geothermal Energy (C) Hydroelectric Energy <i>Water Power</i> (CIR7) Answer: (C)
	1	People in Essaouira, Morocco, a World Heritage village, are trying to bring in many tourists for economic growth, but what are they concerned about? (A) Language (B) Pollution (C) War <i>The Future of a Village</i> (FPR1) Answer: (B)
	2	What is the purpose of the Slow City movement that started in Italy?

		<p>(A) To improve the quality of life in smaller towns while resisting a fast-paced, globalized atmosphere. (B) To walk, work, and drive cars slowly. (C) Not to use a clock.</p> <p><i>Living in the Slow Lane (FPR8)</i> Answer: (A)</p>
	3	<p>What change occurred in 2009 regarding trains in Mumbai? (A) They made trains that run on renewable energy. (B) They made women-only trains due to the increase in women's participation in society. (C) They made children-only trains to enhance children's independence.</p> <p><i>Life in Mumbai (CIR2)</i> Answer: (B)</p>
	4	<p>In Chinchero, Peru, what have the women engaged in to make their traditional goods? (A) Farming. (B) Banking. (C) Weaving</p> <p><i>Peruvian Weavers (FPR2)</i> Answer: (C)</p>
	1	<p>What was the maximum temperature in the 2016 extreme heatwave in India? (A) 47C (B) 49C (C) 51C</p> <p><i>Climate Change (OBW2).</i> Answer: (C)</p>
	2	<p>Who is the first human to go into space? (A) Yuri Gagarin (B) Neil Armstrong (C) Buzz Aldrin</p> <p><i>Spaceships and Rockets (DKR2)</i> Answer: (A)</p>
	3	<p>In what year did the first person go into space? (A) 1951 (B) 1961 (C) 1971</p> <p><i>Spaceships and Rockets (DKR2)</i> Answer: (B)</p>
	4	<p>Who is the founder of SpaceX and CEO of Tesla, Inc? (A) Bill Gates (B) Steve Jobs (C) Elon Musk</p> <p><i>Elon Musk (PR3)</i> Answer: (C)</p>
	5	<p>When did the French Montgolfier brothers make the first successful hot air balloon for passengers? (A) In 1683 (B) In 1783 (C) In 1883</p> <p><i>Up in the Air (CIR6)</i> Answer: (B)</p>
	1	<p>Who is the Jewish girl who hid in a hideout in Amsterdam to escape the Nazis and left a diary? (A) Rosa Parks (B) Anne Frank (C) Marie Curie</p> <p><i>The Story of Anne Frank (DKR3)</i></p>

		Answer: (B)
	2	The average person in the United States uses 2,500,000 liters of water every year. How much water do people in Uganda or Ethiopia use every year? (A) 500,000 liters (B) 50,000 liters (C) 5,000 liters <i>Water (CIR3)</i> Answer: (C)
	3	In the Gold Rush in California, Native Americans got paid as much as people who hired them and made them work. Is this true? (A) True (B) False <i>Gold: Greed and Glory (CIR6)</i> Answer: (B)
	1	How many people live in the desert? (A) More than one billion people (B) About half a billion people (C) About ten million people <i>Our Changing Planet (PGK6)</i> Answer: (A)
	2	How many people died in the Yellow River Flood in China of 1887? (A) About 9,000 people (B) About 90,000 people (C) About 900,000 people <i>Earthquakes and Other Natural Disasters (DKR4)</i> Answer: (C)
	3	An earthquake in 1906 nearly destroyed a city in the United States. What is the name of the city? (A) New York (B) San Francisco (C) Los Angeles <i>Earthquakes and Other Natural Disasters (DKR4)</i> Answer: (B)
	1	How many plastic bottles do people in the world buy every minute? (A) 100,000 (B) 1,000,000 (C) 10,000,000 <i>Plastic (PR1)</i> Answer: (B)
	2	How many sea animals die because of plastic in the sea every year? (A) 1,000 (B) 10,000 (C) 100,000 <i>Plastic (PR1)</i> Answer: (C)
	3	What percentage of plastic is recycled now? (A) 7% (B) 17% (C) 27% <i>Plastic (PR1)</i> Answer: (A)
	4	How many plastic bottles can make a T-shirt? (A) 10 (B) 20 (C) 30 <i>Plastic (PR1)</i>

		Answer: (A)
	5	Some people use the term four Rs. They are <i>reduce, reuse, recycle</i> , and one more thing. What is it? (A) Relocate (B) Rethink (C) Rehearse <i>Earth Smart: How to Take Care of the Environment</i> (DKR2) Answer: (B)
	1	Who is the Swedish girl who is calling for people to work together to solve climate change? (A) Greta Thunberg (B) Malala Yousafzai (C) Kamala Harris <i>Who Is Greta Tunberg? (Who Was...)</i> Answer: (A)
	2	What percentage of polar bears have disappeared in the last 20 years in the Canadian Arctic? (A) 15% (B) 20% (C) 25% <i>Our Changing Planet</i> (PGK6) Answer: (C)
	1	What environmental issue is having the greatest impact on coral reef mortality? (A) Droughts (B) Global warming (C) Acid rain <i>Coral reefs in danger</i> (PGY3) Answer: (B)
	2	What did naturalist Charles Darwin write after seeing the Galápagos tortoise? (A) A dictionary about animals (B) A book of fables (C) The theory of evolution <i>Turtles: Ancient Symbol/Modern Survivor</i> (CIR7) Answer: (C)
	3	What percentage of oil comes from under the oceans? (A) About 10% (B) About 15% (C) About 20% <i>Exploring the World</i> (ORD5) Answer: (C)
	1	In 1950, there were 400,000 lions in Africa. How many lions are there in Africa today? (A) 20,000 (B) 50,000 (C) 100,000 <i>Dynasties: Lions</i> (PR1) Answer: (A)
	2	What is the name of the country that is off the east coast of Africa and has amazing biodiversity? (A) Kenya (B) Ghana (C) Madagascar <i>Madagascar</i> (CIR3) Answer: (C)
	3	Where does about one-quarter of the world's medicine come from? (A) Oceans (B) Rainforests (C) Deserts <i>Our Changing Planet</i> (PGK6) Answer: (B)
	4	How many Mountain Gorillas are alive in the wild today? (A) 80,000 (B) 8,000 (C) 800

		<p><i>Our Changing Planet</i> (PGK6) Answer: (C)</p>
	5	<p>Deforestation and other problems are occurring in the Democratic Republic of Congo in search of a substance to be used in cell phones. What is the name of this substance? (A) Titanium (B) Coltan (C) Lead</p> <p><i>Our Changing Planet</i> (PGK6) Answer: (B)</p>
	6	<p>What is the name of the movement that Wangari Maathai started in 1977? (A) Green Belt Movement. (B) Climate Protect Movement. (C) Eco-friendly movement.</p> <p><i>Climate Rebels</i> (PR2) Answer: (A)</p>
	1	<p>Who sang the song titled "Happy Xmas (War Is Over) to protest the Vietnam War? (A) Mick Jagger. (B) Freddie Mercury. (C) John Lennon.</p> <p>John Lennon (OBW1) Answer: (C)</p>
	2	<p>Which country freed prisoners in the Auschwitz concentration camp from the Nazis in 1945? (A) America. (B) Britain. (C) Russia.</p> <p><i>The Story of Anne Frank</i> (DKR3) Answer: (C)</p>
	3	<p>In 1532, a Spaniard Francisco Pizarro killed thousands of Incas to get the gold there. Is this true? (A) True. (B) False.</p> <p><i>Gold: Greed and Glory</i> (CIR6) Answer: (A)</p>
	1	<p>How do the Chinese men Jia Wenqi, who does not have arms, and Jia Haixia, who cannot see, help to plant many trees for the environment? (A) Wenqi becomes Haixia's arms and Haixia becomes Wenqi's eyes. (B) They give money to each other. (C) They receive help from the local city.</p> <p><i>Climate Rebels</i> (PR2) Answer: (A)</p>
	2	<p>In which country did the accident in which 33 miners were trapped in a mine for 69 days occur in 2010? Many countries worked together to rescue them. (A) In Brazil. (B) In South Africa. (C) In Chile.</p> <p>Rescued: <i>The Chilean Mining Accident</i> (CIR6) Answer: (C)</p>

英語多読学習ハンドブック
—多読図書シリーズ紹介・SDGs も学べる多読図書リストとともに—

発行日 2022年9月1日 第1刷

発行 長岡技術科学大学 語学センター
新潟県長岡市上富岡町 1603-1
<https://www.nagaokaut.ac.jp/center/lang/index.html>

執筆者 藤井 数馬
SDGs quiz 英文校閲 Brian Drier
